

OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE

大分県立
芸術文化
短期大学

OITA
PREFECTURAL
COLLEGE OF
ARTS
AND CULTURE

Epistula

大学広報誌「エピストウラ」

vol.
47
SUMMER
2017



新生芸術短大 はじまります。

—芸術文化の香り高いキャンパスをめざして—

「武汉 我们是好朋友 大分」（訳）「武漢」私たちは良い友達です「大分」

【表紙モデル】国際総合学科：中国武漢市 江漢大学からの留学生

写真左より 向睿哲（コウ エイテツ）さん、曹文佳（ソウ ブンカ）さん、孟思捷（モウ シショウ）さん、劉魯鈺（リュウ ロギョク）さん、魏嘉庚（ギ カコウ）さん

新生芸術短大はじまります。

— 芸術文化の香り高いキャンパスをめざして —

芸術デザイン棟での授業 はじまります。



今後のスケジュール

- 平成29年10月
芸術デザイン棟完成
- 平成30年9月
図書館完成
- 平成31年2月
音楽ホール棟完成
- 平成32年
キャンパス整備完了

本学が将来にわたって魅力ある教育・研究活動を推進していくために、芸術系校舎をはじめとする施設整備が課題となっていました。このような中、大分県において施設整備のあり方を含む本学の方向性が平成26年3月に報告書としてまとめられ、キャンパス整備にかかる基本構想が平成27年5月に策定されました。これを受け、本学のキャンパス整備事業は平成32年度完了をめざして本格的に始まりました。この整備事業を含め、これからの地域とともに歩む大学として教育・研究・地域貢献活動の一層の充実に努め、魅力ある大学づくりに取り組んでまいります。

芸術デザイン棟(増築・改修)



【完成予想図】

芸術デザイン棟は、既存の芸術棟西側に校舎を増築し、共用講義室や実習室などを増設するとともに、3Dプリンターなど新技術の導入や、IT環境の整備など、教育環境を拡充し、今年12月から授業を開始します。

【現工事状況】

建物の土台となる基礎工事を終え、骨組となる鉄骨を建てるための足場を組み上げるなど、日々姿を変える増築棟(写真手前、左奥は改修棟)

アートマネジメントプログラム はじまります。



芸術の創造性を活かし、地域社会の発展に貢献するアートマネジメントプログラムがスタートします。音楽・美術などのさまざまな表現領域に広がるプロジェクトを実践し、芸術文化を取り巻く環境についての理解を深めます。人生をより豊かで幸せなものとする「アートの素晴らしさ」を伝え得るマネジメント手法を、総合的に学ぶプログラムです。

平成30年度後期スタート

<プログラムの概要>

全学科横断型で開設し、アートマネジメントに関する知識とスキルの修得に向けた理論と実践の学習を行います。

アートマネジメントに関する演習と実習を行うほか、既存カリキュラムの中から関連する科目を有機的に組み合わせた科目群としてプログラム化します。

学習の総まとめとして「修了制作発表」を行い、修了者には、本学から「アートマネジメントプログラム 終了認定証(仮称)」を交付します。

<進路イメージ>

- ホールマネージャー
- 文化施設等の専門スタッフ
- ギャラリー・NPO職員
- 音楽・美術等プロデューサー
- 編入学・進学
- 出版系企業
- 芸術文化系事業の企画制作・管理運営等の技能を求める企業など

<想定される学習プロセス>

- 企画** 事前リサーチ・企画書作成 等、プランニング
- 制作** 進行管理、各種調整業務 等
- 広報** パブリシティ制作、プロモーション 等
- 経理** 予算案作成、資金管理 等
- 運営** 現場運営、記録管理、著作権判断 等

音楽総合コース はじまります。

平成30年度よりスタート /

音楽総合コース

実技も理論も!総合的に音楽を学ぶ

演奏(声楽/ピアノ/管弦打)・指揮・作曲・理論の6分野からひとつと、楽曲分析を組み合わせて総合的に音楽を学びます。どの分野を選択してもオーケストラ・吹奏楽・合唱に参加することができます。

●音楽総合コースの学び

〈選択分野〉

- 声楽実技
- ピアノ実技
- 管弦打実技
- 指揮実技
- 作曲実技
- 理論演習

楽曲分析



実技も楽曲分析も学べるので、より音楽の総合力が身につく!

レッスンは個人レッスン形式!(演奏分野)

演奏会への出演チャンスもある!

※選択分野によって入試科目が異なります。



進化、発展を続ける音楽をさまざまな視点から研究

音楽科 高田 喜夫 講師

今年度より、音楽科の専任講師として着任いたしました高田喜夫です。出身は岡山県倉敷市です。東京の音楽高校、音楽大学を卒業後、演奏活動をしていく中で、音楽教育にも興味を持つようになり、教育大学系の大学院に進学しました。修了と同時に、大分市内の中高一貫校に赴任し、昨年度まで勤務していました。

音楽教育では様々な音楽を取り上げていきます。「クラシック」、「ポピュラー音楽」、「民族音楽」など、さらにはその中に「バロック音楽」や「ロマン派の音楽」、「ジャズ」、「R&B」、「民謡」等々、さまざまな音楽が存在し、さらに進化・発展を続けています。このような音楽をさまざまな視点から研究し、一緒に指導法、演奏法を学んでいきましょう。

留学生5名が頑張っています。

本学では、中国武漢市の江漢大学から毎年留学生を受け入れています。今年度は5名が国際総合学科で日々頑張っています。4月20日、中山学長と留学生が歓談を行い、留学生活への抱負や大分の感想などを語ってくれました。留学生たちのコメントを紹介します！

曹 文佳(ソウ ブンカ)さん

江漢大学と長くから交流が続いているので、芸文短大を選びました。大分はきれいな町で、来られてよかったです。

【好きな日本語】一期一会

劉 魯鈺(リュウ ロギョク)さん

芸文短大は私が中国で通っていた江漢大学と長くから交流が続いていたので、留学することにしました。大分は人がやさしく、町がきれいだと思います。日本での生活を絶対に楽しんで過ごしたいと思っています。

【好きな日本語】一生懸命

孟 思捷(モウ シショウ)さん

私が通っていた江漢大学と長く交流が続いている。芸文短大に来られてよかったです。大分は静かで、緑が豊かで海も近く、温泉も多くていいところだと思います。

【好きな日本語】鬼に金棒

魏 嘉慶(ギ カコウ)さん

芸文短大の雰囲気は素晴らしく、日本のキャンパスライフを体験したいし、いろいろな日本特有のものを勉強したいです！大分は静かで生活のリズムがゆっくりで、素晴らしい県です。今回の留学の機会があったことは幸せだと思います。今後ともよろしくお願いします！

【好きな日本語】大丈夫です。ありがとうございます。

向 睿哲(コウ エイテツ)さん

私の大学と芸文短大には交換留学プロジェクトがあり、この機会に海外留学を体験して、自分を鍛錬したいと思っています。大分と武漢の町は気候が似ています。静かで、人々はとてもフレンドリーで食べ物も美味しいです。これからの1年間、どうぞよろしくお願い致します。

【好きな日本語】

殴ったね！親父にもぶたれたことないのに！

竹田キャンパス通信

TAKETA CAMPUS

最近竹田も暖かくなり、いろんな動物に出くわすことがあります。ウサギ、タヌキ、イノシシ、イタチ、キジ、アナグマ。以前キツネも見ることがあります。夜中暗闇の中で、イノシシが鳴いているとびっくりすることもあります(笑)。

また、もう少しで、蛸もたくさん見られる時期になり、こういった自然の中になるとんだかほっとするものです。ただ、動物達はいきなり飛び出してくるので、車で竹田キャンパスにお越しの際は、お気を付けください。

美術科非常勤講師 前田亮二

活動報告

3月31日(金)～4月2日(日)、情報コミュニケーション学科安倍ゼミが合宿を行いました。進路指導、卒論のための討論、近隣地域の調査など、自炊やバーベキューなどを交えながら、楽しく集中して合宿を実施することができました。また、前田先生、美術科卒業生や地域おこし協力隊の方々、竹田市にて勤務している情報コミュニケーション学科卒業生などと進路やまちづくりについて討論をしたり、染色・シルクスクリーンのレクチャーを受け、Tシャツやエコバッグの製作体験をさせていただいたり、とても有意義な合宿になりました。

※竹田キャンパスは、廃校となっていた下竹田小学校(竹田市直入町)を利用して、地域と密着したさまざまなアート活動を行っています。



GEITAN NEWS!

新入生オリエンテーションを実施しました

4月6日(木)～10日(月)に新入生オリエンテーションを実施しました。本学の教育目的や心構え、科目の履修方法の説明、防犯講話のほか、学科に分かれて教員紹介や交流会を行いました。教務学生部長の洲(す)が部長は「専門の勉強だけでなく、一般的な教養も身に付けてほしい。責任を持ち、ルールを守って楽しい学生生活を送っていただきたい」と新入生への期待を述べました。



短大・専攻科に442名が入学
学長が新入生にエールを送りました
4月5日(水)、ミナモト総合文化センターグランドシアターで第57回入学式・第39回専攻科入学式を執り行いました。今年度は短大に395名(美術科82名、音楽科72名、国際総合学科118名、情報コミュニケーション学科123名)、専攻科には47名(造形専攻24名、音楽専攻23名)の計442名が入学しました。在校生の迫力ある演奏とともに、凛とした空気の中、式を進行しました。中山欽吾学長は式辞で「規模は小さくてもキラキラ輝く宝石のような大学」と新入生にエールを送りました。

「おおいた地酒・焼酎展示館」のデザインを考案



4月29日(土)、大分市中央町に「おおいた地酒・焼酎展示館」(運営：大分県地酒・焼酎文化創造会議)がプレオープンし、店舗デザインを本学専攻科造形専攻デザインデザインコースの学生が担当しました。制作に関わった専攻科2年の高畑香菜さんと森里奈さんは「若い人や女性に親しみをもってもらえるよう、和風ながらも爽やかなデザインを心がけた」と話してくれました。展示館はゴールデンウィーク中にプレオープンとして期間限定で開店し、夏の本格オープンに向け学生が新たなデザイン案を練っています。



既卒者への進路支援を始めた
進路支援室では、今年4月から本学の既卒者に対する相談窓口を設けて対応にあたっています。卒業生でまだ就職が決まっていなかった人や転職・退職を考えている人などを対象に、毎週水曜午後5時から8時まで、毎月第2土曜日及び第3日曜日の午前9時から午後5時までの間、就職指導課長がきめ細かく相談・支援にあたっています。

吹奏楽コンクール課題曲指揮法講座を開催しました

5月16日(火)、「吹奏楽コンクール課題曲指揮法講座」を本学で開催しました。本年度も多くの中・高・高校教員の方、吹奏楽顧問の方や一般音楽団体の方、学生の皆さんが参加されました。指揮の指導を担当した森口真司教授は「指揮とは手綱を引くこと。呼吸を大切にしたい」とアドバイスを送りました。森口教授のレッスンを受けた受講者が再度指揮を振ると、みるみる音色が変化。参加者は指揮の振り方の大切さ改めて実感した様子でした。



大分バス株式会社創立80周年記念ラッピングバスデザインコンテストの表彰式及び出発式が行われました



5月19日(金)、本学で「大分バス株式会社創立80周年記念ラッピングバスデザインコンテスト」の表彰式及び出発式が行われました。美術科デザイン専攻プロダクトデザインコース2年生の縣内光太郎さんが最優秀賞を受賞しました。縣内さんは「六角形」というタイトルのもと、大分の伝統工芸である竹細工をモチーフにデザインし、六角形の空いているところは、大分の街の発展をイメージするなど、意匠を凝らしたデザインになっています。同コース2年生の直野由佳さんと堀直輝さんも、それぞれ優秀賞と敢闘賞を受賞しました。縣内さんがデザインしたバスは約1年間大分市内を走行し、街中を彩る予定です。

学友会情報



私たち学友会は2年生9人で楽しく活動しています!イベントの企画、運営が主な活動で、前期ではスポーツ大会や七夕祭を開催します!特に七夕祭は1年生主軸の学園祭です。
興味のある方はTwitterのダイレクトメッセージでも気軽に声をかけてください!毎週火曜日、人文棟101教室にて18時から活動しています。
※時間変更の際は、Twitter及び人文棟1階エレベーターホール前の掲示板に掲示します。

Twitter : @GakuyuGetan

日々是精進

日頃の努力が、賞の受賞や商品化など結果に繋がった学生たちを紹介します。

2017 春季大分県美術展
奨励賞/美術科2年 山路 美空

第11回 日本調律師協会主催 九州新人演奏会
ピアノ独奏/専攻科音楽専攻1年 牟田口 七海

第87回 読売新聞社主催 新人演奏会
ピアノ独奏/専攻科音楽専攻1年 徳久 葵

大分バス株式会社
創立80周年記念ラッピングバスコンテスト
最優秀賞/美術科2年 縣内光太郎
優秀賞/美術科2年 直野由佳
敢闘賞/美術科2年 堀直輝

学内ギャラリー作品介绍



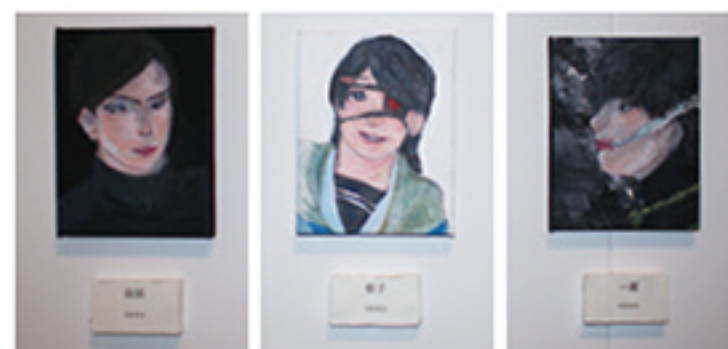
「Product Design Review 2016」

デザイン専攻
プロダクトデザイン2年



「ViVi展」

デザイン専攻
ビジュアルデザイン2年



「白黒」

美術専攻2年
江藤彩、宮原菜音



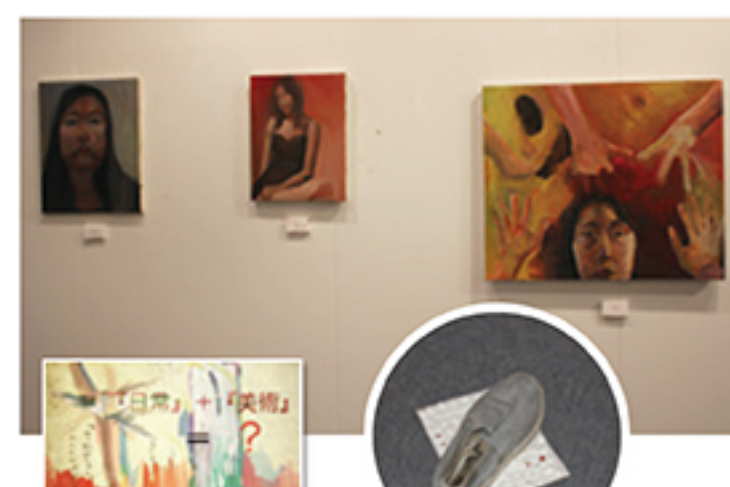
「竹の造形習作展_B」

デザイン専攻1年
Bクラス



「S」

美術専攻2年
瀬口春奈



「『美術』+『日常』=?」

美術専攻2年
宮原菜音、松田春香

学長コラム

新しい酒は新しい革袋に



学長 中山 欽吾

新年度が始まって、あつという間に5月の連休も終わってしまいました。連休には大分経済同友会の海外視察旅行でバルセロナのサグラダファミリアなどを見学してきましたが、壮大な再建工事がいよいよ終盤に近くなっている、ふと、小さいながらも本学のキャンパスリニューアルを思い出しました。帰国してみると、たった10日間前後の留守だったにもかかわらず、キャンパスの工事が進行していることがはつきり分かり、心強く思いました。毎日そはを通過していても、なかなか分からない工事の進捗も、2週間ぶりに見ると、はつきり分かります。
学生諸君の毎日、こつこつと積み上げて行く勉強や学外活動が、あるとき大きく花開いて、自信に繋がって行くという成長そのものが、目に見える工事と全く同じだと感じました。
今年の就職や進学も卒業生の努力が反映される結果でしたが、私自身も経済界のトップの皆さんとの交流を深め、学生の就職を少しでもサポートしたいと今回の視察旅行に同行しました。その折々にお聞きした卒業生達の評価は高く、それがまた来年にも反映される好循環に繋がると確信し、心強く感じました。美術科の学生達が競った、大分バスのラッピングも、デザインされたバスが実際に運行されるのが楽しみです。
来年の新入生募集の準備がスタートしました。入学された皆さんが、いかに有意義な毎日を送っているのか、大切だと思っています。より良い成果を目指して、新しい「革袋」を皆で力を合わせて作って行きたいと思っています。

大分市森林セラピートレイルランニングでお手伝い

3月19日(日)に開催された大分市森林セラピートレイルランニング大会に、本学学生がボランティアスタッフとして参加しました。森林セラピートレイルランニングとは、大分市の魅力の一つである豊かな森林環境を、市民の健康づくりと新たな観光資源として活用し、森林セラピーの認知度の向上を図ることを目的にした大会です。11名の学生が前日から泊まり込みで参加し、受付・装備点検・エイド(水分、栄養補給)・ゴール補助・動画撮影などを担当しました。



第94回あしなが学生募金に参加しました



4月22、23、29、30日に行われた第94回あしなが学生募金に参加しました。募金活動はセントポルタ中央町付近・大分駅・別府駅などで実施され、学生たちは大きな声で呼びかけを行いました。寄せられた募金は全額あしなが育英会に寄付され、病気で災害、自死で親を失った子どもたちの支援に使われます。昨年秋からは募金額の半額がアフリカの遺児たちの支援に使われています。

「おおいた上野の森の会」で自然とふれあう貴重な体験



4月22日(土)、12人の学生が「おおいた上野の森の会」に参加しました。「おおいた上野の森の会」とは、上野の森を守る活動で、周辺住民と上野の森に関心のある方々や専門家の意見を聞きながら活動しています。学生たちは森の清掃などを行い、野草の天ぷらをごちそうになりました。また、オオイトサシヨウウオの卵を見せてもらいました。学生たちは普段の生活ではなかなか経験できない一日を過ごしたことで、自然への関心が一層深まった様子でした。



サービラーニング報告

サービラーニングとは、「大学で学んだことを地域で活かし、活動することで学びの意義を知る」を目的とした本学の特徴あるプログラムです。単なるボランティアでは終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会人力」の育成を目指しています。

詳細やほかの活動は、
情報コミュニケーション学科HP
<http://oitapc-cis.jp/>
同Facebookでご覧いただけます。



「宗麟大橋をキャンパスに!! 書と手形で歴史に桜を咲かせよう」に参加しました

3月12日(日)、都市計画道路庄の原佐野線元町・下郡工区(芸短大入口北交差点から下郡工業団地入口交差点)において、大分川に新設される「宗麟大橋」の床版工完成を記念し、現場見学会と県民参加型イベント「宗麟大橋をキャンパスに!! 書と手形で歴史に桜を咲かせよう」が開催され、本学学生16名が参加しました。このイベントは、宗麟大橋に5つの大きな桜の幹を描き、手形で桜の花を描くものです。また、「宗麟大橋」由来の大友時代から、現代までの年表も書きました。



「芸短オープンカレッジ」におじゃましてきました

日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣味の講座やビジネススキルのアップを目指す講座など、さまざまな講座が揃った「芸短オープンカレッジ」。今回は「名作に学ぶ映画鑑賞～午前10時の映画祭を十倍楽しむ～」の講座におじゃましてきました。

今回取材した講座は「ショーシャンクの空に」の原作者、スティーヴン・キングの映画の解説でした。映像を交えながらのわかりやすい解説や、映画のさまざまな豆知識と知的好奇心の刺激される講座でした。こちらの講座は1月まで開講されます。「最近映画観てないなあ」「往年の名作映画が観たい!」という方、ぜひ足をお運びください。



<受講者の声>

映画の制作側の見方と、観客側の見方それぞれ学ぶことができ、興味深かったです。

<名作に学ぶ映画鑑賞～午前10時の映画祭を十倍楽しむ～>

日時:毎週土曜日13:00～14:30 場所:ホルトホール大分
TOHOシネマズアミュプラザおおいたで催される「午前10時の映画祭」で上映される名作揃いの25作品を解説しながら、「映画の面白さ発見」をお話します。受講料は1回500円。申込は随時受付中です。詳細は本学HPをご覧ください。





ゲイタンをタイケン。オープンキャンパス

7月16日(日)・9月17日(日)
13:00~17:00(受付12:00~)

毎年2回開催するオープンキャンパスは、
芸文短大の魅力をギュギュッと凝縮!
学科ごとにさまざまな体験ができます。

※美術科は、10時より自由に学科施設や作品を見学することができます。

美術科



絵画実習室やデザイン実習室などの学内施設を見学できます。また、アート&デザインのミニギャラリーも実施。持参作品の講評も行います。

音楽科



学生によるピアノ、器楽アンサンブル、オペラ・ハイライトといったミニコンサートを開催。毎回多くのみなさんに好評を得ています。入試相談や施設見学も可能です。

国際総合学科



学生によるキャンパスライフ紹介、楽しいミニ講義、ネイティブ教員と接する語学体験を実施。国際活動・地域活動を知るコーナーのほか、個別相談のできる入試・学生生活相談コーナーもあります。

情報コミュニケーション学科



映像による学科紹介、ミニ講義、メディア体験や情報処理体験、不思議心理体験など楽しいプログラムが盛りだくさん。在学生との対話では、学生の「生の声」を聞くこともできます。

美術科・音楽科 夏期講習会

美術科と音楽科では、以下の日程で本学に進学希望の受験生のために、夏期講習会を開催します。

※オープンキャンパスと別に申し込みが必要があります。

美術科

本番の試験と同じ環境で実践できるデッサンの「模擬試験」と、デッサンの指導を受ける機会の少ない方に向けた「デッサン入門コース」で実技体験を行います。

日 時	7月16日(日)9:00~12:00/作品講評12:00~12:30
コ ー ス	○模擬試験コース(美術専攻・デザイン専攻) ○デッサン入門コース(共通)
対 象	高校生以上(社会人も可)
定 員	各コース15名程度
受 講 料	800円
申込締切	7月1日(土)当日消印有効

お申し込み方法、手続きに関しては、本学のホームページに掲載しています。

お問い合わせ先 美術科 副手室 TEL:097-545-8548
または TEL:097-545-8641

音楽科

コース別に本学教員が、マンツーマンで指導します。
(1回45分の個人レッスン)
また、希望者には基礎科目の指導も行います。

日 時	1回目:7月15日(土)、16日(日)/2回目:9月16日(土)、17日(日) 土曜日9:00~17:50、日曜日9:00~18:05
コ ー ス	○声楽コース ○ピアノコース ○音楽総合コース ○管弦打コース(受講できる楽器はホームページにてご確認ください)
対 象	高校生以上(社会人も可)
受 講 料	4,500円(45分間のレッスンまたは授業1回)
申込締切	1回目 [管弦打コース]:6月16日(金)まで [その他コース]:6月30日(金)まで 2回目 [管弦打コース]:8月1日(火)~8月16日(水)まで [その他コース]:8月1日(火)~8月31日(木)まで

お申し込み方法、手続きに関しては、本学のホームページに掲載しています。

お問い合わせ先 音楽科 副手室 TEL:097-545-8758

公開授業 & 芸短オープンカレッジ

本学では、社会全体の学習ニーズの高まりに応え、地域社会に幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「公開授業」と「芸短オープンカレッジ」を開講しています。

「公開授業」は、大学の講義を県民のみなさまに公開して、学生と机をならべて学んでいただくという制度です。「芸短オープンカレッジ」は、日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣味的講座をはじめ、ビジネススキルアップを目指す実践的な講座まで、本学ならではの個性的な講座を多数取り揃えています。

「公開授業」は8月初旬からお申し込み受け付け開始、「芸短オープンカレッジ」は、現在右記の講座でお申し込みを受け付けております。「公開授業」「芸短オープンカレッジ」の詳細は、本学HPをご覧ください。

お問い合わせ 「公開授業」「芸短オープンカレッジ」担当(TEL:097-545-0542)まで、お気軽にお電話ください。

「芸短オープンカレッジ」現在募集中の講座

- 第7期ヨーロッパ講座 ○徹底追求!第九の世界
- 持続するNPO活動をしたいと考えている人のための基礎講座
ー続けることの難しさ、今から準備しておきたい人のためのヒントー
- パソコンAccess入門講座 ○パソコンAccess活用講座
- 中級・上級ピアノ講座 ○声楽個人レッスン ○声楽グループレッスン
- オペラ講座 ○名作に学ぶ映画鑑賞~午前10時の映画祭を十倍楽しむ~
- パソコン実践力アップ講座 ワードプロ(Word)コース
- パソコン実践力アップ講座 表計算(Excel)コース
- 発声法講座(ボイストレーニング)
- ハワイ文化講座(Part2) ○染色講座
- お志事(しごと)バイキング!~業界を知り、天職に生きる!~

6月 JUNE

- 1日(木)~5日(月)
学内ギャラリー「『美術』+『日常』=？」
- 7日(水)~14日(水)
学内ギャラリー「4年と半年(仮)」
- 16日(金)~24日(土)
学内ギャラリー「合同展示(仮)」
- 26日(月)~7月3日(月)
学内ギャラリー「油彩展(仮)」

7月 JULY

- 4日(火)~11日(火)
学内ギャラリー「竹の造形習作展_A」
- 14日(金)~17日(月)
学内ギャラリー「卒業・修了収蔵作品展」
- 15日(土)
音楽科 夏期講習会
- 16日(日)
第1回オープンキャンパス
美術科 夏期講習会
- 16日(日)
音楽科 夏期講習会
- 20日(木)~26日(水)
学内ギャラリー「作品集」
- 26日(水)
芸短音楽科コンサートシリーズNo.91
「公開研究発表Ⅱ ~1日目~」
- 27日(木)
芸短音楽科コンサートシリーズNo.92
「公開研究発表Ⅱ ~2日目~」
- 27日(木)~30日(日)
学内ギャラリー「ドローイング展2017」

8月 AUGUST

- 9日(水)~ 夏期休業

9月 SEPTEMBER

- 11日(月)
音楽科地域巡回演奏会
- 12日(火)
音楽科地域巡回演奏会
- 16日(土)
音楽科 夏期講習会
- 17日(日)
第2回オープンキャンパス
- 20日(水)
芸短音楽科コンサートシリーズNo.93
「若さあふれるコンサート
~前期実技試験成績優秀者~」
- 25日(月)
後期履修登録開始

※各イベントは変更になる場合があります。



大分県立芸術文化短期大学 <http://www.oita-pjc.ac.jp/>

芸文短大 検索

大分県立芸術文化短期大学の公式Facebookでは、本学が主催するイベント・展示会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、サークルやイベント、研究室等でもFacebookを立ち上げています。



美術科ビジュアルデザインコース



美術科メディアデザインコース



美術科専攻科プロダクトデザインコース



大分県立芸術文化短期大学



音楽科



国際総合学科



情報コミュニケーション学科